

催し物

ミュージアム・シアター  
「日本文学の世界」

16ミリフィルムによる記録映画の上映。①源氏物語の世界②古今和歌集を学ぶ。先着50人。  
日時 7月26日(木)午後1時30分〜(上映時間は①30分、②25分)  
場所 郷土博物館  
※直接会場へ。  
問合せ 郷土博物館 ☎042・493・8585

博物館で宿泊体験学習

昔の人々の暮らしを体験しながら、勾玉などを作ったり、夕食に郷土食のうどんを作ったり、食へ、集団生活のなかでふるさとの歴史や文化を学びます。  
対象 市内在住の小学3年生  
7月22日(日)の事前説明会に保護者が参加できる方。男女先着各5人  
日時 8月23日(木)午後1時〜24日(金)正午(泊2日)  
場所 郷土博物館  
費用 3千円(材料費など)  
持ち物 動きやすい服装(下着・就寝時の服)・洗面具・タオル・筆記用具・保険証のコピー

清高連 友愛映画会  
「愛を積むひと」

「愛を積むひと」を上映。  
日時 7月20日(金)①午前10時30分〜②午後1時30分〜(上映時間は約2時間)  
場所 清瀬けやきホール  
費用 900円  
※直接会場へ。  
問合せ 清瀬市シニアクラブ連合会事務局(高齢支援課高齡福祉係) ☎042・497・2081

犬のしつけ教室

犬のしつけに関する講義などを行います。  
対象 市内在住でこれから犬を飼う予定がある方。またはすでに犬を飼っており、①犬の登録が済んでいる、②平成30年度狂犬病予防注射を接種済みで、平成30年度注射済票の交付を受けている方。先着30人  
日時 8月9日(木)午後2時〜4時  
場所 健康センター  
※犬を連れての参加はできません。当日は、公共交通機関をご利用ください。  
※電話での受け付け後、参加申込書兼質問票を自宅へ郵送し、その申込書の提出をもって、予約完了となります。  
申込み・問合せ 7月17日から電話で水と緑の環境課環境衛生係 ☎042・497・2099へ

下宿バドミントンクラブ

初心者から上級者までみんなで楽しくバドミントンをプレーしませんか。先着10人。  
日時 8月2日(木)から10月25日(木)までの毎週木曜日、初心者Ⅱ午後6時〜7時、中級者Ⅱ午後7時〜8時、上級者Ⅱ午後8時〜9時  
場所 市民体育館  
費用 1回500円(当日窓口で支払い)  
申込み・問合せ 7月15日から直接窓口または電話で下宿地域市民センター ☎042・493・4033へ

スポーツ

※直接会場へ。  
問合せ 七小円卓会議世話人・長縄 ☎080・3158・1004

おなかスッキリ  
エクササイズ

おなかまわりや背中、腰まわりのエクササイズでゆがみを解消します。  
対象 市内在住の方。先着50人  
日時 8月31日(金)午後1時30分〜3時20分  
場所 アミューホール  
講師 健康運動指導士 八木香氏  
持ち物 タオル・飲み物・運動しやすい服装  
申込み・問合せ 7月17日から電話で健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076へ

特定健康診査・後期高齢者医療健康診査

対象 清瀬市国民健康保険加入者で40歳以上の8・9月生まれの方、及び後期高齢者医療保険加入者で8・9月生まれの方  
受診月 8月  
※対象の方には7月中旬に受診案内や受診券を送付します。申込み方法は案内をご覧ください。  
問合せ 健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076

健康大学  
第5回講演会

腸博士が答える「免疫力を高める生活とは？」  
先着500人。  
日時 8月4日(土)午後1時30分〜3時(受け付けは午後1時)  
場所 清瀬けやきホール  
講師 東京医科歯科大学名誉教授 藤田紘一郎氏  
※直接会場へ。定員超過の場合は参加できないことがあります。公共交通機関をご利用ください。  
問合せ 健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076

健康

栄養生士・栄養生士・食育に携わる方。先着15人

日時 8月6日(月)午後2時30分〜4時30分  
場所 健康センター  
講師 十文字学園女子大学人間生活学部教授 岩本珠美氏  
申込み・問合せ 7月17日から健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076へ

食育講演会「食育推進計画から見る今後の栄養生士の取り組み」

対象 市内在住・在勤の管理栄養士・栄養生士・食育に携わる方。  
日時 8月6日(月)午後2時30分〜4時30分  
場所 健康センター  
講師 十文字学園女子大学人間生活学部教授 岩本珠美氏  
申込み・問合せ 7月17日から健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076へ

健康大学  
第5回講演会

腸博士が答える「免疫力を高める生活とは？」  
先着500人。  
日時 8月4日(土)午後1時30分〜3時(受け付けは午後1時)  
場所 清瀬けやきホール  
講師 東京医科歯科大学名誉教授 藤田紘一郎氏  
※直接会場へ。定員超過の場合は参加できないことがあります。公共交通機関をご利用ください。  
問合せ 健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076

健康大学  
第5回講演会

腸博士が答える「免疫力を高める生活とは？」  
先着500人。  
日時 8月4日(土)午後1時30分〜3時(受け付けは午後1時)  
場所 清瀬けやきホール  
講師 東京医科歯科大学名誉教授 藤田紘一郎氏  
※直接会場へ。定員超過の場合は参加できないことがあります。公共交通機関をご利用ください。  
問合せ 健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076

健康大学  
第5回講演会

腸博士が答える「免疫力を高める生活とは？」  
先着500人。  
日時 8月4日(土)午後1時30分〜3時(受け付けは午後1時)  
場所 清瀬けやきホール  
講師 東京医科歯科大学名誉教授 藤田紘一郎氏  
※直接会場へ。定員超過の場合は参加できないことがあります。公共交通機関をご利用ください。  
問合せ 健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076

☆サークル仲間募集

楽しく使える英会話レッスン！  
日本人講師による使える英会話の少人数レッスン。子ども向けとおとな向けの2種実施。夏休み集中レッスンも予定。水曜または木曜13時〜17時のなかの50分間(応相談)、清瀬けやきホール・生涯学習センター・消費生活センターなど、50分500円  
問い合わせ 秘書広報課広報広聴係 ☎042・497・1808 或 ☎042・491・8600  
kaihoun@city.kyosei.lg.jp

■市民伝言板利用案内

9月1日号掲載希望の原稿は、7月17日午前8時30分から8月1日までの間に受け付け。先着25枠。  
問い合わせ 秘書広報課広報広聴係 ☎042・497・1808 或 ☎042・491・8600  
kaihoun@city.kyosei.lg.jp

◆「市民伝言板」の利用ルールを一部変更します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ツト効果・ストレス解消。  
対象 市内在住の60歳以上で医師からの運動制限がない方。先着30人  
日時 8月1日(水)午後2時〜3時30分  
場所 健康センター  
持ち物 運動しやすい服装・汗拭きタオル・飲み物・お持ちの方はヨガマット  
申込み・問合せ 7月17日から健康推進課成人保健係 ☎042・497・2076へ

障害者福祉センター  
リハビリテーション  
(機能訓練事業)利用者

主体的な地域生活・社会参加・復職のためにリハビリが必要な方へ理学療法士が個別にプログラムを作成し、リハビリを行います。  
対象 市内在住の18歳から64歳までの方で身体障害者手帳をお持ちの方(定員に空きがあれば市外の方も利用可能)  
問合せ 障害者福祉センター・赤池 ☎042・495・5511

市営駐輪場定期利用者

清瀬駅北口第2・第3駐輪場、秋津駅南口・北口駐輪場の定期利用を現地受け付けします。管理人常駐時間は平日午前6時30分〜午後6時30分、バイクは125ccまで可(清瀬駅北口第2駐輪場は土・日曜日、祝日も午前11時30分まで常駐、バイクは50ccまで)。費用 自転車は一般Ⅱ6か月7千200円・1年1万4千円、学生Ⅱ6か月5千円・1年1万円。バイクは一般・学生とも6か月1万2千円・1年2万4千円(障害者手帳をお持ちの方は自転車のみ半額)  
持ち物 利用料金、割引の適

募集

平成30年度中に清瀬市で実施する介護予防活動について活動資金の補助を行います。  
申込み・問合せ 8月10日までに社会福祉協議会ホームページ(☎http://www.kyosei-f.jp)または窓口にある申請書に必要事項を記入し、直接窓口または郵送で、〒204-0011下清戸1-212-4 社会福祉協議会 ☎042・495・5333へ  
募集は8面に続く

【第11回】  
城田孝一郎  
「レイイエムIV『葬送』」



(平成25年)

作品を語る

城田孝一郎氏の作品は、コミュニティプラザひまわりで7月までは毎週日曜日に展示室で公開しています。8月以降は左記展示室開室日の変更をお願いいたします。  
エムⅡの「母恋いし」に続く切ない想いを体験する。消防団員の引いて来た荷車は簀子張り箆が敷いてあり、子どもたちはそこに並べられ、縁者に引かれて旅立って行く。兵士が戦場で途絶える瞬間「お母さん!!」と一声叫んで息絶えていくという。今この焦土の荒涼たる情景に直面して感傷に浸っている余裕はない。さりながら70年前の惨状は網膜に焼き付いたままだ。  
城田孝一郎

作品を語る

レイイエム作品の第4作目である。1945年5月26日は昨夜の猛爆を受けた翌朝である。焦土と化した道は火の粉が舞い煙がくすぶっている状態であったが、そこを走り抜けようとした刹那、瞬時の一瞬であったが、防空壕で息絶えた子どもを運んでいる母親の姿を見てとって、レイイエム

【展示室開室日の変更】

8月より展示室の開室は、毎月第2・第4土曜日と次の日の日曜日午前10時〜午後3時の合計月4回に変更となります。  
問合せ 郷土博物館 ☎042・493・8585